

令和2年度

八万小学校 「学力向上実行プラン」

学校の教育目標を踏まえた学力向上の重点目標

- 「主体的に学習する力を伸ばす、『聞く力・聞き合う力』の育成」
- 「学習規律と家庭学習習慣の確立」

学力向上検討委員会構成

- 学力向上推進員 委員 校長 中江英生 教頭 仁木茂雄 黒山裕至
教務 月岡浩司 6学年主任 新居善江 5学年主任 篠原聡 4学年主任 福原由美子 3学年主任 橋本禎子
2学年主任 日浦有紀子 1学年主任 片山紀子 特支主任 安田好美 大西美和 IT 新田将人 鳥庭康代
- 小川千加

校長

中江 英生



◎次の(1)～(3)をバランスよく取り組み、学力の向上を推進

【各校の取組状況の把握について】

学力向上推進委員会を定期的に行い、全ての学年の取り組み状況に関する情報交換を行い、共通理解する。

(1)知識・技能の習得

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○国語の漢字や算数の計算など基礎的・基本的な力は概ね身につけている。 ●長い文章を正確に読み取ったり、文章問題の式を考えたりすることに課題がある。	・学習活動を支える読み・書き・計算などの基礎的・基本的な知識・技能を確実に身につけることができる。 ・目的に応じて文章を読んだり、要旨をまとめて書いたりできる。	・漢字や計算の確認テストを継続的に実施する。 ・読書や読み聞かせの時間を計画的に設定する。 ・各教科の指導において、めあての提示・学習のふり返りを確実にやる。			

(2)思考力・判断力・表現力等の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○課題解決に必要な様々な情報を収集したり、考えを多様な方法で表現したりする力は身につけている。 ●「自分の考えと比べながら聞く力」「意見を聞いて話し合う力」に課題がある。	・要旨を捉え自分の考えと比較しながら、話を聞くことができる。 ・根拠や理由を明らかにして、相手に分かりやすく自分の考えや思いを伝えることができる。	・ペア学習やグループ学習を行い、可能な範囲で、話す・聞く言語活動や学びを深める場面を設定する。 ・ホワイトボード等を活用し、意見を出し、まとめる活動を授業の中に取り入れる。			

(3)主体的に学習に取り組む態度の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○言われたことに対して、まじめに取り組むことができる。 ●自主的な学習習慣や態度が身につけていない児童が多い。	・主体的に学習に取り組む、目標に向かって進んで学習したり、活動したりできる。	・集中して授業に参加できるように学習ルールを徹底する。 ・「家庭学習の手引き」を作成し、学年だよりや懇談等で家庭への啓発を行う。 ・自主学習の見本を掲示したり、家庭学習時間チェック表をつけさせたりする。			

令和2年度 学力向上ロードマップ

